

院外心肺停止を発症された患者さんおよびご家族へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 院外心肺停止症例に与える救命処置の影響

[研究機関] 北海道大学病院 先進急性期医療センター

[研究責任者] 早川 峰司 (先進急性期医療センター・助教)

[研究の目的] 院外心肺停止に対する病院前での救命処置の効果を検証するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2007年4月1日から2009年12月31日までの間に札幌市内で発生した院外心肺停止患者さん

●利用するカルテ情報

札幌市消防局から提供を受けた院外心肺停止に関する情報

- ①年齢、性別
- ②医師同乗有無、ドクターカー2次救命処置の有無
- ③発症目撃有無、目撃時刻
- ④応急手当有無
- ⑤接触時心電図波形
- ⑥気道確保有無
- ⑦薬剤投与有無、薬剤投与実施時刻、投与回数
- ⑧入電時刻、現着時刻、傷病者接触時刻、心肺蘇生法開始時刻、病院収容時刻
- ⑨心拍再開、心拍再開時刻
- ⑩転帰

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院 先進急性期医療センター 担当医師 早川 峰司
電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378